

日本共産党 2024年 2月28日 松戸市議団ニュース

日本共産党松戸市議団

<連絡先>松戸市役所控室
電話:(366) 7403
FAX:(366) 5915

3月定例会が始まりました



ロシアのウクライナ侵略には「国連憲章や国際法を守れ!」、イスラエルのガザ侵攻には「即時停戦!」の声が世界に広がっています。

国内では、自民党の政治資金パーティーによる組織的な裏金づくりに、確定申告の時期とも重なって、国民の怒りは収まりません。それだけでなく、災害救助、経済、ジェンダー平等、気候危機や食糧自給率などのあらゆる政策で自民党政治は行き詰まっています。こうした状況のなか、3月議会が始まりました。

各会派の代表質問時間は、やっと新型コロナ感染前と同等の時間に戻り、我が会派の質問時間は100分です。代表質問には山口正子議員が立ち、下記の内容で論戦します。予算審査特別委員会では、ミール計恵議員が新年度の予算審査に臨みます。市議団4名でチーム力を発揮して頑張る決意です。

大型開発優先の市政から、暮らし、福祉、教育優先の市政に変えるために奮闘します。

2024年2月28日 日本共産党松戸市議団

◆代表質問 山口正子議員

3月4日(月) 2番目 午後1時頃

1. 市長の政治姿勢について

(1) 平和事業について

- ア、陸上自衛隊松戸駐屯地の強靱化に伴う国や県との情報共有・協議のルートの確立について
- イ、松戸駐屯地の土地利用規制法の注視区域指定を受け、制限を受ける市民や議会への周知について
- ウ、戦争記録の常設展示設置について
- エ、軍事支援ではなく、憲法9条での平和外交を国に求めることについて

(2) 人権問題について

関東大震災時に市内でも虐殺があったことを認め、市内の調査を行い松戸市史を見直すことについて

2. 暮らしと福祉について

(1) 国民健康保険制度について

- ア、加入者減と保険料について
- イ、保険料減免制度の活用と充実について
- ウ、保険証問題について

(2) 介護保険制度について

- ア、障がい者は65歳になっても障害福祉サービスを継続的に利用できることについて
- イ、訪問介護事業所支援やヘルパーの処遇と確保状況について
- ウ、ケアマネジャーの業務拡大について
- エ、福祉サービス事業者に対する駐車場問題について

(3) 加齢性難聴への補聴器購入費用補助及び聞こえの窓口設置について

(4) 子育て支援について

- ア、保育士の処遇改善について
- イ、こども誰でも通園制度について
- ウ、放課後児童クラブについて

(5) 障がい児・者施設への市の関りについて

(6) 生活保護制度について

- ア、生活保護しおりに「権利」という言葉記載について
- イ、防犯カメラの運用について

3. まちづくりについて

- (1) 新拠点ゾーン整備進捗と市民参加について
- (2) 新拠点ゾーン南側国有地への市庁舎移転について
- (3) 市街化調整区域について
- (4) 温暖化防止と災害に強いまちづくりについて

4. 教育の充実について

- (1) 学校給食の無償化継続について
- (2) 教職員の未配置問題について
- (3) 包括的性教育について

5. 人口減少社会への対応について

ア、市役所の非正規職員を正規雇用とし、今後の若年層の正規雇用者増員について

イ、市独自の奨学金制度の創設について

6. 商工業の活性化について

公契約条例制定の導入について

◎学校給食の無償化継続

◎金権腐敗政治一掃の請願

を求める署名を集めましょう!

学校給食の無償化継続署名は3月6日(水)に松戸市長へ提出します。お手元にある署名をお届けください。



日程	曜日	議事内容(午前10時~)
2/22	木	本会議招集日 令和6年度施政方針説明 先決議案提案、質疑、討論、採決/議案の提案説明
/26	月	総務財務常任委員会、健康福祉常任委員会、 建設経済常任委員会で補正予算に関わる質疑、討論、採決
/29	木	本会議 先決議案各常任委員会委員長報告、質疑、討論、採決
3/1	金	本会議:一般質問(代表質問)
/4	月	本会議:一般質問(代表質問) 山口正子議員
/5	火	本会議:一般質問(代表質問)
/7	木	総務財務常任委員会 うつの史行議員
/8	金	健康福祉常任委員会 山口正子議員
/11	月	教育環境常任委員会 しまむら新一議員
/12	火	建設経済常任委員会 ミール計恵議員
/14	木	予算特別委員会開始3/14、18、19、21の4日間 ミール計恵議員
/25	月	本会議・議会最終日 議案・予算・意見書等の討論、採決